

資料 2

西東京市公民館運営審議会
令和元年度第11回定例会議

令和2年度 公民館主催事業計画書

公運審提出日 令和2年2月25日

NO	実施公民館	事業名	事業目的	事業の趣旨	期間・回数	学習内容	主な講師等
1	谷戸	谷戸まつり 主催事業 ①能を楽しむ ②ヴァイオリンの調べ	プロの技術を気軽に地域で楽しめる機会とし、子ども連れで観ることが難しい演目を家族で楽しめる機会とする。 公民館の親しみやすさをPRすると共に、地域の多世代の人々との交流をはかる。	谷戸地区でのサークルの発表、交流する場所を作りたいという要望から、市民主体の実行委員会を中心に地域に定着し、地域の学校、協力団体の賛同を含め内容の充実を図っている。	① 4月25日(土) ② 4月26日(日)	① 「能」を楽しむ。高砂、敦盛、羽衣、船弁慶ほかを解説入りで演じる。 ② ヴァイオリンの調べ。ヴァイオリンや曲の解説と演奏を行う。	①小早川 修(日本能楽会会員。シテ方観世流。小学校などで体験講座・ワークショップを行う。) 小早川康充(東京芸術大学在学中) ②前田みねり(ヴァイオリニスト。ソロ活動、オーケストラ共演、学校や福祉施設での演奏を行う。)